



日本共産党平戸市議会議員

山崎かずひろの市議会だより

2015年4月

ご意見・ご相談をお知らせください
山崎議員は当選以来、毎回の議会で一般質問を行い、「議会報告」(ビラ)も6000世帯に配布しています。日本共産党や山崎議員へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。
なお、山崎議員の「ブログ」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 [検索](#)

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

子どもの医療費助成を小・中学生まで拡大

保育料の引き下げも 市民の声と山崎市議の提案が市政を動かす

日本共産党平戸支部は、市民のみなさんの市政への願いや共産党への要望をお聞きするために、この6年間で3回の市民アンケートを行いました。多く寄せられた願いのひとつが「子育て支援」。「医療費助成を小学生・中学生まで拡大して」「保育料を引き下げて」などでした。

山崎市議は「子育て支援」は「人口減少対策」にもなると、市議選の公約にかかげ、市議会でも繰り返し質問してきました。

医療費助成の小学生・中学生までの拡大は1500万円(市の予算は年270億円)あれば可能など、具体的に提案してきました。

3月市議会での医療費助成の拡大、保育料の引き下げが決まりました。とうとう、市民のみなさんの願いや声が平戸市政を動かしました。

【山崎】市長として、子どもの医療費助成の拡大や保育料引き下げにどう

【市長】子育て支援は人口減少対策上、重要な政策。子どもの医療費は小学生・中学生まで拡大。所要額は1360万円見込み、償還払い方式とする。



平戸小学校(上)と平戸中学校(下)の入学式
小・中学生も医療費助成の対象に



保育料引き下げで、保護者負担の軽減を図ることができる。

【山崎】就学前の子ども

への助成が「償還払い」から「現物支給」に変わり、市役所での手続きが不要になり喜ばれている。助成額はどう変わったのか。

【市民福祉部長】「償還払い」の2010年度は1800万円、「現物支給」に変わった2011年度が2800万円。

医療費と保育料で

1億2000万円の「子育て支援」

子どもの医療費助成

○未就学児への助成の実績(年間 およそ3,000万円)
○就学児(小学生・中学生)への助成(2015年度予算では、1,360万円と予想)

保育料引き下げ

○国の基準より25%引き下げ。小学3年生以下の児童から数えて3人目以降の児童は無料(2015年度予算では、7,545万円と予想)

「償還払い」のときは、市役所に申請に来る手間が必要なので、来なかったことも考えられる。

※日本共産党は県議会でも、繰り返し医療費助成の拡充を求めてきました。それが実り、県の制度として、就学前の子どもへの助成が「償還払い」から「現物支給」になっ

た。

たのは2011年度です。

【山崎】小学生・中学生も「現物支給」にすべきでは。

【市民福祉部長】市内の病院だけでなく、長崎県・全国の病院を利用するので、困難。

【山崎】松浦市では2015年度から、対象を高校生まで拡大する。予算は250万円。平戸市でも高校生まで拡大すべきでは。

【市民福祉部長】今のところ、検討していない。

活用しましょう～

ページには未掲載でした。3月市議会での山崎市議の求めに応じて、「5年間有効」を掲載することになりました。少額の領収書も保管し、制度を活用しましょう。

～「5年間有効」

小学生・中学生の医療費助成は「償還払い」です。いったん、病院窓口で支払い、市役所での申請後に医療費が返ってきます。期限は領収書の日付から5年です。「5年間有効」は市ホームペ